

執行部の答弁は実行されているのか？ 一般質問のその後

過去の一般質問の内容に対し、どのような対応がなされたか、また、どのように町政に反映されているのか追跡しました。

質問 平成27年6月議会

夏休み対応の 学童保育を

働きのながら安心して子育てができる環境の充実が必要です。シルバー人材センターや学校退職後の先生方にお手伝いいただくことで、高齢者の就業支援や生きがいにもつながると思います。

回答 中嶋町長

地域住民主体で

家庭が、日ごろから地域とコミュニケーションを図ることと、地域住民が主体となった公民館やコミュニティを活用した居場所の確保など、留守家庭児童対策事業が展開できると考えています。

平成28年度から
スタート



地域活性化センター1階
レクリエーションルームで実施

須恵っ子 サマーデイルーム

夏休み子どもの居場所づくり事業

夏休み期間中に、保護者が日中保育できない留守家庭の小学生児童を対象とした新規事業がスタートしました。将来的には、地域へ留守家庭児童対策事業を進める上で、どこが主体となつて事業を行うかについて、関係各課の協議を重ねられた結果、モデル事業としてシルバー人材センターへ委託されることになりました。将来的には、地域へ移行することを目標としています。

シルバー会員や教職経験者など、経験豊かなスタッフが保育を行うことを基本に、地域ボランティア等の協力を得て、遊びを含めた多彩なプログラムが組み込まれています。

問い合わせ先
子ども教育課
(0962)1459

議長通信



三角 良人 議長

クリーンパークわかすぎ (ごみ処理)

須恵町のごみは、須恵町外二ヶ町清掃施設組合「クリーンパークわかすぎ」で処理されています。もえるごみは、須恵町のほか篠栗・粕屋・宇美・志免の5町分が搬入され、破碎→乾燥→選別→成形の工程で固形燃料(RDF)が製造されます。

製造された固形燃料は、大牟田リサイクル発電所に運ばれ、発電用燃料として利用されます。

平成14年12月の操業開始から14年が経過するクリーンパークわかすぎは、稼働延長について地元との協議を行い、今年4月に組合議員立会いのもと協定調印式が行われました。

これにより、平成30年度以降10年間(平成39年度まで)の施設稼働延長の地元同意を得ました。

この稼働延長期間、また大牟田リサイクル発電所の稼働状況などを踏まえ『現在の施設をどうする

のか』を、これより5年後には考えなくてはなりません。

RDF方式から焼却方式への転換等を含め、新たな処理システムの構築が求められることになります。

私たちが住み続けたい町であるために、一人ひとりが日頃の生活の中に、ごみ処理の基本となる『排出抑制・リサイクル』の考えを持つことも必要ではないでしょうか。

◆クリーンパークわかすぎの稼働延長については、11ページ町長報告にも掲載しています。

すゑっ子未来塾



作・田原ウーコ
1979年須恵町生まれ。イラストレーターとして福岡を中心に九州・東京の広告やエディトリアルにて活動中。 <http://polyworks.jp>

平成28年7月14日 わかりやすく親しみやすい 議会だよりをめざして



全国町村議員会館(東京)で行われた議会広報クリニックに参加しました。議会だより作成の視点(レイアウト・編集のポイント・見せ方のテクニックなど)について、長岡光弘先生(グラフィックデザイナー)の講義を受けました。

また、須恵町議会だよりの診断・評価をしていただきました。この研修を活かし、わかりやすく親しみやすい議会だよりをめざしていきたいと決意を新たにしました。

広報特別委員会
全国研修

第2回 臨時会

■工事請負契約の締結(賛成多数で可決)

公共下水道事業(新原地区9工区管渠築造工事)
請負金 6750万円
工期 平成29年3月10日まで

本会議傍聴のご案内

本会議は一般に公開されており、簡単な手続きで傍聴することができます。傍聴を希望される方は、本会議当日に役場4階議事事務局の窓口にお越しください。(予約不要)

須恵町 固定資産評価 審査委員会委員の 選任

任期満了に伴い、後任として選任され、議会が同意しました。任期は平成31年7月31日までです。

おぎ まさはる
萩 雅晴氏
(新原区・61歳)

なお、次の定例議会は
9月2日からの予定です。

議会と区長会で 問題点を共有



7月15日(金)、議会と区長会との懇談会(第2回)を実施しました。

①組合加入について
近年、組合加入率が著しく低迷し、3行政区で50%を切っています。今後、加入率の増加を促すための取り組みが必要となります。

②空き家問題
町の対応もあり、町内の空き家の数は減ったものの、未だ多く残っています。家主が判明しないため、建物などをどうすべきか、また、防火上の不安など大きな問題となっています。空き家対策推進のための法律が施行されましたが、法律でカバーできない点も多く、なかなか進んでいません。

どちらについても、議会と区長会で情報を出し合い、問題点を共有していくことで一致しました。